

このたびの東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



# くすのき



●東三河ふるさと公園にて

## 第27号 contents

- ケアホーム「ひめはる」オープン・開所式 ひめはるの一日 **2**
- わくわくワーク大塚20周年を迎えて 生活介護室増築／震災ボランティア **3**
- 施設だより(つつじ寮・くすの木授産所・わくわくワーク大塚) **4~9**
- 寄付物品及びボランティア 編集後記 **10**

### H22年12月〜H23年5月

### くすの木授産所寄付物品 寄付者ご芳名

- 丸正食肉店 様  
丸福青果食品店 様  
朝日屋商店 様  
豊鉄観光 様  
M・Tライズステーション 様  
中日物産(株) 様  
三州自動車 様  
光田屋 様  
西川正記 様  
丸文商店 様  
ダイイチ建材株式会社 様  
養円寺 様  
敬園寺 様  
長興寺 様  
石川剛寛 様  
蒲郡市競艇事業部 様  
藤田電気店 様  
つつじ寮保護者会 様  
水野悦邦 様  
前嶋康子 様  
法人後援会 様
- 吉口信芳 様  
住吉博美 様  
戸田栄子 様  
渡辺司 様  
つくしさんぼ 代表 小林春代 様  
ヘアーサロンウカイ 様  
蒲郡モロロジ 代表 藤代みな子 様  
平岩夏居 様  
岡本文晴 様  
壁谷津子 様  
大岡恵生 様

### くすの木授産所ボランティア

- 江崎美恵子 様  
松尾紘次郎 様  
細井里奈 様  
渡辺坂司 様
- 大塚授産所寄付物品 寄付者ご芳名
- 六興電気 様  
丸正食肉 様  
杉浦商会 様  
豊鉄観光 様  
鈴木康生 様  
豊田和泉 様  
高須将弘 様  
藤田亜以 様

「くすのき便り」という法人ブログを始めました。  
<http://blog.canpan.info/kusu/>  
法人のホームページからでもご覧いただけます。

### 新任者紹介

くすの木授産所 (支援員)	打桐 忠男
くすの木授産所 (支援員)	伊藤奈美江
くすの木授産所 (支援員)	石上 一葉
つつじ寮 (支援員)	大場 弘美
つつじ寮 (調理師)	吉口 信芳
わくわくワーク大塚	荻野ゆかり
↓わくわくワーク大塚	堀尾 直子
退職者	榎本 敬子
	安形志津江
	青山 昌子

お知らせ  
平成22年度事業報告・決算書は、いつでも法人本部で閲覧することができます。

### 広報くすのき (年2回発行)

発行元  
〒443-0013  
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1  
TEL (0533) 59-7221  
社会福祉法人 くすの木福祉事業会  
<http://www.16.ocn.ne.jp/~kusu/>

くすの木福祉事業会 | 検索

### 「エコキャップ運動」

平成23年5月の時点でくすの木福祉事業会に集められたエコキャップは累計268,780個。ワクチン336人分になりました。  
ご協力ありがとうございました。  
※エコキャップ推進協会のHPで確認できます。

編集後記  
大塚授産所改め、わくわくワーク大塚になり最初の広報です。  
記事のロゴ(マーク?)も新しくしました。気づいていただけましたか?  
これからもたくさん皆さんの情報をお届けし、わくわく楽しめる広報作りをしていきたいと思えます。

# ケアホームひめはるオープン

2011年  
4月1日

## 開所式

3/28

日本財団様から助成を受け、改修工事を終えた法人第3番目のケアホーム「ひめはる」を平成23年4月1日にオープンしました。3月28日に稲葉蒲郡副市長、田蒲郡市議会議員様を始め関係者の方々にご臨席を賜り、ささやかな開所式を執り行いました。



## ひめはるの一日

**世話人さんがおいしい食事をつくってくれます**

**みんなの憩いの場リビング  
いつもみんなここにいるよ**

**いい湯だな**

**せんたく干しは上手になりました**

**卓球で運動不足解消**

### わくわくワーク大塚

### 開設20周年を迎えて

大塚授産所は、このたび「わくわくワーク大塚」と名称を変え、障害者自立支援法に基づく新体系の事業所として、開設20周年という記念すべき節目の年を迎えることができました。この間、変わらぬご指導、ご支援を賜りました愛知県蒲郡市を始め関係諸団体並びに地域の皆様方に対し心からお礼申し上げます。かえりみまずに、平成3年4月、くすの木福祉事業会の3番目の施設として定員30名で開設し、平成7年4月に、定員40名に変更、平成8年7月には、グループホーム「さつき荘」定員4名がオープンし、バックアップ施設として地域の知的障害者ニーズに添えてまいりました。

開設した頃は、日本は平成の大不況に突入した中、利用者の頑張り、また、保護者の協力のもと、職員も最善を尽くし作業実績の成果を上げ、他に引けを取らない工賃を支給することができました。これも偏に、授産事業にご理解とご協力をしていただきました取引業者・事業所の皆様のお陰であると感謝しております。しかし、経済の停滞が長期化しつづけ、生産中止の作業もできてきました。その対策のため、新たな取引先を探すことも

に、自主製品に力を注ぎ、農園芸、縫製作業を展開し実績維持に努めてまいりました。近年においては、100年に一度とも言われる世界的な大不況を迎え、自主製品の必要性がさらに高まり、一昨年から、パン、クッキー作り、しいたけ栽培を取り入れ授産実績の向上を目指し利用者への工賃アップができるよう努力しております。

当施設は、この4月から生活介護事業へと移行しましたが、国の動向として障害者自立支援法は廃止を打ち出し、新たに障害者総合福祉法が平成25年8月施行に向け検討されております。

このように、障害者福祉の環境は、大きな変革期を迎えており、新法に期待が寄せられるところではありますが、今一度、初心に戻り、足元を見据え、利用者個々のニーズに合ったサービスの提供と質の高い支援を心がけてまいります。

これからも、今以上に地域に理解され愛される施設になるよう邁進してまいりますので、皆様のさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### わくわくワーク大塚 生活介護室増築

平成23年4月1日、新体系、生活介護事業移行に向け、平成22年度愛知県障害者自立支援対策臨時特例基金事業補助金を受け鉄骨平屋建て104㎡が平成23年3月25日完成いたしました。利用者の身体機能、生活能力の向上を図るための生産活動及び創作活動を提供するための新たなスペースとして有効に活用していきます。



### ボランティア活動に参加して

4月9日から4月13日まで、日本赤十字社愛知県支部の派遣ボランティアとして、宮城県東松原市へ被災地救援活動に参加してきました。破損した車の多くは放置され、線路は曲がり土砂で隠れ、土台のみを残す家。残る家も浸水により汚れ傷み、道沿いは瓦礫が山積みでした。余震が続く中、浸水した地域の家屋4件の救援に協力をさせて頂きました。

東海・南海・東南海地震の恐れがある沿岸部地域に住む私達は、この震災を通して学ぶべき事が多くあると思います。防災への意識、備蓄品や避難経路と方法、具体的な取り組みを含めて、見直すべきと痛感しています。



新入所者紹介



柴田 和夫さん

平成23年度 自治会役員



副会長 西浦 康人



会長 武澤 和子


皆さんよろしくお願います。

しっかり頑張りたいと思います。


新しい日中活動

従来つつじ寮では各利用者の適性ごとにグループを編成し、作業中心の日中活動を行ってきました。今年度は今年10月の新体系（生活介護事業）への移行をふまえ、日中活動のメニューに音楽療法、絵画教室、木工、読み聞かせ、体力作りなどを加え毎週火曜日と金曜日に実施しています。まだ試行段階ですが、さらに内容を充実させるようがんばって行きたいと思っています。

音楽療法



木工



福寿稲荷ごりやく市

22年9月から市内中央通りで行われる「福寿稲荷ごりやく市」に参加しています。法人3施設の職員と利用者、スタッフが協力し、製品を販売しています。一度ご覧下さい。

大きな絵本「にやーご贈呈」


静岡県内の食彩工房「キョーザ」の勇次郎様より、大きな絵本「にやーご」が贈られました。1月27日の贈呈式では西浦康人さんが利用者代表として石川社長様より絵本を受け取りました。縦50cmほどもある大きな絵本に、利用者全員興味津々！式終了後には、暫く絵本を囲む利用者が絶えませんでした。ありがとうございました。




さようなら 牧原克英さん

突然の出来事でした。5月6日の早朝、急性心不全により40歳という若さでこの世を去りました。つつじ寮では、下請け作業班で頑張って仕事をしていました。シール貼りの仕事では誰にも負けない頑張りを見せてくれました。いまでも「よう！と元気に挨拶をする克英さんの声が聞こえてくるようです。

謹んでご冥福をお祈り致します。



ひがね 23年3月 3日

おやこ 帰りの親子旅行

りおとろ ーランチバイキング&イチゴ狩りー

あかばね ロケーションで お買い物♪

ホテルの ランチバイキングを 楽しみました。

たくさん 食べるよ~!

めっくんはうあて お買い物♪

摘みたていちごは 美味しい~







春原鈴子さん

ライオンズクラブ 会長賞受賞 「絵画の部」 (3月6日蒲郡福祉まつりにて)

春原鈴子さんは毎月1回寮内で行われる絵画教室をとっても楽しみにし、毎回欠かさず参加しています。

その成果あって、今回講師の壁谷文子先生のご指導のもとに作品を応募し、見事ライオンズクラブ会長賞を受賞しました。

賞とれてよかった。もっとうまくないたいです。






平成二十三年度 自治会役員

会長 小笠原康真	副会長 河合 翔太	企画委員 浅井 富次	磯野 実	山本 知幸	長浜 稔子	中島佐知子
第一課長 酒井 淳仁	副課長 荒島 洋子	第二課長 木村 恭子	副班長 長尾 良彦	副班長 長尾 良彦	副班長 長尾 良彦	副班長 長尾 良彦

全員で協力して行事の企画、作業を頑張ります。

# わーい。ランチしゅだぶ。

平成23年5月26日(木)、昨年に引き続きランチバイキングを実施しました。昨年は豊川のスタミナ太郎で、今年はお崎のスタミナバイキングに出かけました。バイキングの食べ方もなれっこになったようで、長い行列は出来たものの、それぞれ思い思いに好きなものを皿に沢山盛っては、自分の席につき美味しく食べていました。バイキングの目当てはやはり焼肉で、皿にお肉を山盛り取って次々と煙を立てて焼き上げている光景がとても穏やかに見えました。また、各テーブルでは焼き肉、寿司、揚げ物、ケーキ、フルーツと色んなものを食べて、和気あいあいと過ごしている様子も伺うことができました。美味しいものを食べた後の表情は、満足感と満面の笑顔で店を後にすることが出来ました。利用者さんからは「また行きましょね」という声も聞こえてきました。食事が終わった後は、岡崎南公園で散歩を楽しんできました。辺り一面に緑の広さがとてもすがすがしく感じた散歩でした。

# はの木 授産所



# わーい。ボランティアのちから

くすの木授産所ではいろいろな行事や販売などでボランティアとして地域の皆様のご協力をいただくことが多々あります。職員が提供できないような力添えをいただき、日々の作業とは違った新しい風を吹き込んでいただいています。長年、作業のボランティアとして通ってくださる方もいます。一緒に作品づくりに取り組みながら暖かいまなざしで利用者を見つめ続けて、ゆっくりと話を聞いていただけるため来所を心まちにしている人もいます。その方との帰り際の挨拶は「さようなら、今度いつ来る？」です。また行事の時、若いパワーで利用者や交流して下さる学生ボランティアさんもあります。そんな時、利用者さんは、とても頼もしい先輩の表情でいろいろと説明したり、話をしながらサポートする側にもなります。また、時には、遠くまで出かけて行かずに目の前で芸術に触れることもできます。昨年のクリスマス会は、当法人の理事渡辺坂司さんによるマジックショーを楽しみました。不思議なマジックに皆ハラハラ、ドキドキしながら歓声の声をあげて時の立つのを忘れてしまいました。そのあとは、おいしい手作り料理を囲んで交流会を兼ねての昼食会は、いつもとは違ったバイキング形式で話も弾みました。

今日は、私達三人で福祉まつり会場を案内します。



職員など、.....

ボランティアさんとの交流で心動かされる場面にも多く出会うことがあります。これも人がなせる力の魅力でしょうか。当施設もいろいろな場面で地域の皆様のご協力をいただきながら支援出来ることを感謝いたしています。これからも皆様のお力添えをいただけるようお願いいたします。



世界で一つだけの自分だけのケーキ作りに挑戦しました。

おどろきの連続です。

新入所者紹介

第1科のクリーニング班で頑張っています。	第2科のカフリエで頑張っています。	第2科の木工班で頑張っています。	第2科の木工班で頑張っています。
平川 拓哉さん	河合 翔太さん	兼子 明久さん	加藤 天平さん

福祉車両助成金のお礼

日本財団様から福祉車両配備プログラムによる助成を受け、今年の3月、日産キャラバンを整備する事が出来ました。今後、作業、レクリエーション等で有効に活用させていただきます。尊い浄財に心から感謝します。

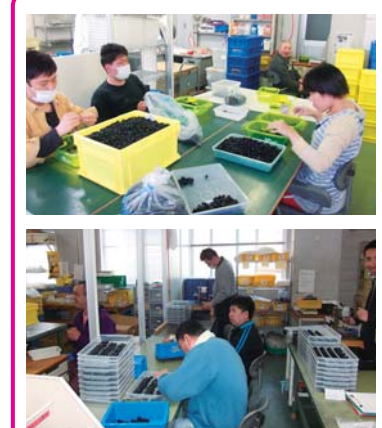


平成23年度  
自治会紹介



新しく  
「わくわくワーク大塚」と  
なりました。  
名前のおり楽しく  
仕事ができるように  
役員でがんばって  
いきたいと思います。

- 会長：太田 藍香  
副会長：大須賀義章  
役員：市川昭一・皆川可奈子  
石川光夫・小島真理子  
平野有佳里・山田兼司



委託作業科  
現在、利用者22名、職員8名で  
毎日地元の企業8社から委託作  
業を受注し、作業に取り組み  
ます。自動車部品の組み付け、  
アニール作業、プラスチック部  
品の組み付け、カーナビの付属  
キッドの袋詰め、建築用部品の  
作成など多種多様な作業を行っ  
ています。  
東北地震の影響で作業量の確  
保が厳しい現状ではありますが、  
目の前の仕事を確実に、新  
しい作業を開拓しながら頑張っ  
ていきたいと思っております。

自主製品班  
4月よりメンバー再編成  
で新しい自主製品班にな  
りました。

しいたけ  
今年も菌床しいたけが  
4000床入りしました。  
この秋から販売を始めます。

縫製  
スツール各種、アクリル  
タワシ、しゅしゅ、三河木  
綿のふくろうの置物  
製菓、パン作り  
クッキー、クッキー、抹茶  
ココア、レモン、ブルーベ  
リー、紅茶  
パン、クッキー、レーズン、  
抹茶、チーズ、月替りのパン  
バザー等での販売、各種注  
文も承っております。

全体レクで竹島水族館へ行ってきました



「お姉さん、カニ安いです。」「パイイかが?」  
「うまい!来年こそは広い芝生の上で弁当を広げたいね。」  
「あまりに可愛くて類ずりしたくありませんか?」  
「美女軍団と魚の競演です。」

5月28日(土)マイクロバスにて、リニューアルオープンした竹島水族館へ行ってきました。館内にはたくさんの水槽があり、小さな魚が泳いでいたり、大きな水槽には鯛やヒラメや高足ガニがいました。「美味しそうだなあ〜」と不謹慎な事を思ったのは私だけでしょうか…。また、実際にカニや魚に触れるコーナーでは、利用者さんが恐る恐る手を伸ばしていました。その後、豊橋の魚井さんで美味しいお弁当をいただき、少しだけ宴会気分を味わう事が出来ました。

大塚  
おおつか

地域清掃奉仕活動  
5月21日土曜日の午前中に地域清掃奉仕活動を行いました。二班に別れ、一班は大塚児童館の掃除、もう一班はわくわくワーク大塚の周りの道のごみ拾いを行いました。  
この日はとても暑くみんな汗を掻きながら一生懸命掃除をしてくれました。  
周りの道のごみ拾いの後、駐車場の草取りを行いました。

さつき荘便り  
昨年より、さつき荘では1週間に一度、夕食後に世話人さんと一緒に買い物に出かけます。入浴後の飲み物や欲しい本等、世話人さんと選んで買ってきます。レジでの支払いも、本人さんが行います。経験を重ねることで、自信となり、潤いのある生活を目指します。  
平成21年9月より1年7ヶ月、さつき荘で一緒に生活した荒島洋子さん、春男さん姉弟が、この4月から法人の4番目のケアホームとして開所した『ひめはる』に転居されました。新天地の生活でも、皆さんと仲良く頑張ってください。

さつき荘では「宿泊体験」を再開しました。  
希望のある方、詳しい問い合わせは、わくわくワーク大塚  
TEL 0533(59)7728  
担当寺部まで。